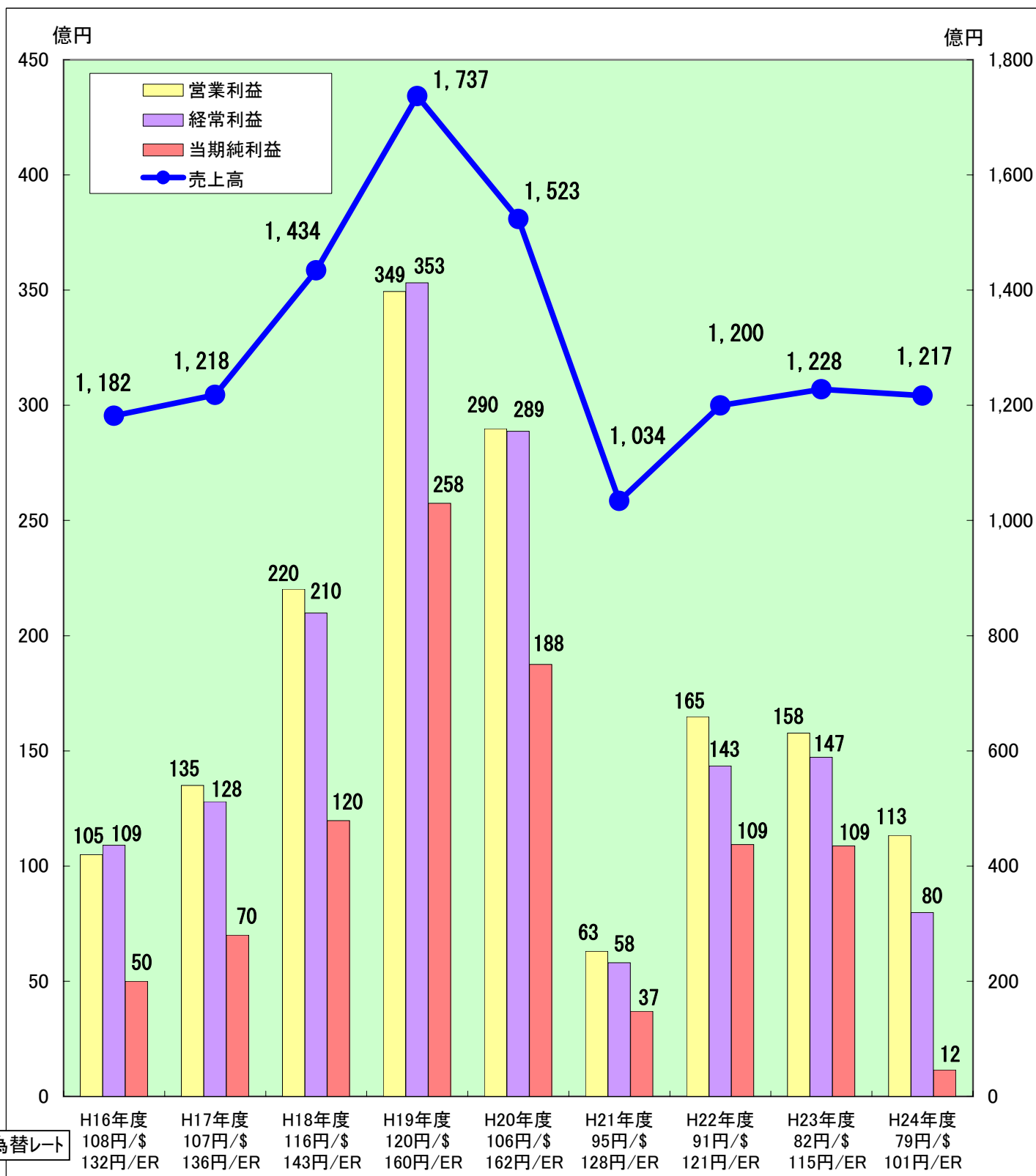


業績概況(連結・上半期)

(億 円)

	前上半期(23年度)	当上半期(24年度)	前年同期比
売上高	1,228	1,217	△0.9%
営業利益	158	113	△28.2%
経常利益	147	80	△45.8%
当期純利益	109	12	△89.4%



業績概況(連結・通期)

(億 円)

	前期実績(23年度)	当期見通し (24年度)	前期比
売 上 高	2,489	2,550	+2.4%
営 業 利 益	265	230	△13.2%
経 常 利 益	291	240	△17.6%
当 期 純 利 益	△ 354	160	-



平成25年3月期 第2四半期決算発表 補足資料

平成24年10月31日
日本ガイシ株式会社

はH24/9公表値						はH24/9公表値				
	24年3月期 第2四半期累計		25年3月期 第2四半期累計		前 年 同期比	24年3月期 通 期		25年3月期 通 期		
	実 績	構成比	実 績	構成比		実 績	構成比	見 通 し	構成比	
売 上 高 合 計 ＜海 外 売 上 高 合 計＞	億円 1,228	100%	1,240 億円 1,217	100%	-1%	億円 2,489	100%	2,550 億円 2,550	100%	2%
電 力 関 連 事 業	280	23%	268	22%	-4%	567	23%	560	22%	-1%
営 業 利 益 (%)	△ 45	-	△ 43	-	-	△ 118	-	△ 50	-	-
セラミックス事業	635	52%	685	56%	8%	1,343	54%	1,450	57%	8%
営 業 利 益 (%)	163	(26%)	143	(21%)	-13%	333	(25%)	270	(19%)	-19%
エレクトロニクス事業	314	26%	265	22%	-16%	582	23%	540	21%	-7%
営 業 利 益 (%)	39	(12%)	13	(5%)	-66%	49	(8%)	10	(2%)	-80%

セグメント間売上消去		△ 1	△ 1	△ 2	-
		売上高比	売上高比	売上高比	売上高比
営 業 利 益 (%)	158	13%	110113	9%	-28%
経 常 利 益 (%)	147	12%	8580	7%	-46%
当 期 純 利 益 (%)	109	9%	1012	1%	-89%
1 株 利 益	33.3円		3.5円		
配当金(配当性向)	10円		10円		
為 替 レート(円／\$)	82		79		
為 替 レート(円／ER)	115		101		

(当年度の会計方針の変更に伴う過年度実績の修正)
当社及び国内連結会社において、収益認識基準の方法を出荷基準から着荷基準に変更した結果、遡及修正され、前会計年度の通期及び第2四半期累計期間の売上高、営業利益、経常利益、当期純利益が変更されております。

設 備 投 資	130	11%	149	12%	15%
減 価 償 却 費	90	7%	95	8%	5%
研 究 開 発 費	53	4%	54	4%	2%

24年3月期 通 期		25年3月期 通 期		前期比
実 績	構成比	見 通 し	構成比	
億円		億円		
2,489	100%	2,550	100%	2%
<1,399>		<1,490>		
567	23%	560	22%	-1%
△ 118	—	△ 50	—	—
1,343	54%	1,450	57%	8%
333	(25%)	270	(19%)	-19%
582	23%	540	21%	-7%
49	(8%)	10	(2%)	-80%

		売上高比	売上高比	売上高比	売上高比
営 業 利 益 (%)	265	11%	230230	9%	-13%
経 常 利 益 (%)	291	12%	240240	9%	-18%
当 期 純 利 益 (%)	△ 354	-	160160	6%	-
1 株 利 益	△108.3円		49.0円		
配当金(配当性向)	20円(-)		20円(40.8%)		
為 替 レート(円／\$)	80		80		
為 替 レート(円／ER)	111		101		

第2四半期累計期間の要点 … 前年同期比 減収・減益

- ①事業別業績概況
- 【電力関連】……………減収・赤字継続
- ・がいしは配電が堅調も中国市場が引き続き低迷。
 - ・NAS電池は安全対策に注力し、新規出荷なし。
- 【セラミックス】……………増収・減益
- ・自動車関連製品は日米の自動車販売が好調で増収。
 - ・利益面では増産投資等の費用先行、価格低下、円高影響等で減益。
- 【エレクトロニクス】…減収・減益
- ・金属、電子部品、半導体製造装置用製品の各系列とも市況悪化が継続。
 - ・利益は売上高減少、品種構成の変化、円高影響等により減益。
- 為替影響 ： 売上△36 億円、営業利益△8 億円
(前期 82 円→当期 79 円/\$、115 円→101 円/ER)
- ②営業外損益（前年同期比 23 億円悪化）： 為替差損拡大、NAS引当金繰入
- ③特別損益 （前年同期比 30 億円悪化）： 投資有価証券評価損

通期 見通しの要点 … 前期比 増収・減益

- ①事業別業績概況
- 【電力関連】
- ・がいしは中国の先行き不透明。国内電力も投資低調。
 - ・NAS電池は操業を再開したが出荷案件は来期に。
 - ・利益面では、NASの赤字半減。
- 【セラミックス】
- ・自動車関連製品は欧州SiC系列が頭打ちも、他系列は需要増が続く。
 - ・利益は増産投資費用や配賦負担増、円高影響等により減益。
 - ・産業プロセス関連は補修、メンテ案件前倒しで増収。
- 【エレクトロニクス】
- ・各製品系列とも市況の悪化やシェア低下で減収。回復は来春以降。
 - ・利益は売上高減少、品種構成の変化により減益。
- 為替影響 ： 売上 △40 億円、営業利益 △9 億円
(前期 80 円→当期 80 円/\$、111 円→101 円/ER)
- ②配当予想 中間 10 円、期末 10 円の年間 20 円維持の予定。